



檜小だより

檜原学園檜原小学校



1月号

平成30(2018)年度

1月8日(火)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

ゆずり葉

檜原村立檜原小学校
校長 乙津 秀敏

明けましておめでとうございます。平成31年がスタートしました。各ご家庭で皆様良き新年をお迎えのことと存じます。今日から三学期が始まりましたが、登校日はわずか52日です。短い期間ですが、一年の締めくくりの学期です。子供たちの学校生活が充実したものとなりますよう、それぞれの活動の「めあて」を大切にして教育活動を進めていきます。

さて、手元にある歳時記を開きますと春夏秋冬の四季に加えて「新年」という項が設けられ、この時期に当たる季語が掲載されています。古来この「新年」が大きな意味をもっていたことが分かります。少し挙げてみますと、「時候」の季語として「新年」「初春」「一月」「去年今年」「旧年」「元旦」「二日」「三日」「三ケ日」「四日」「五日」「六日」「七日」・・・と続きます。この時期の一日一日を意味あるものとして捉え、特に大切にしていたことがうかがえます。歳時記の「新年」の項を更に見ていきますと「植物」の中に「楨（ゆづりは）」という季語があります（以下「ゆずり葉」と表記します）。私が好きな季語の一つなのですが、この季語を見ると以下の詩を思い出します。これは河井醉茗という詩人の詩で、かつて高学年の教科書にも載

ゆずり葉

河井 醉茗

子供たちよ
これは譲り葉の木です
この譲り葉は、新しい葉が出来ると、入り代わってふるい葉が落ちてしまうのです
こんなに厚い葉、こんなに大きい葉でも
新しい葉が出来ると無造作（むぞうさ）に落ちる
新しい葉にいのちを譲って・・・
子供たちよ
お前たちは何を欲しがらないでも、凡（すべ）てのものがお前達に譲られるのです
太陽の廻（まわ）るかぎり、譲られるものは絶えません
輝ける大都会も、そっくりお前たちが譲り受けるのです
読みきれないほどの書物も、みんなお前たちの手に受取るのです
幸福なる子供たちよ、お前たちの手はまだ小さいけれど・・・
世のお父さん、お母さんたちは、何一つ持ってゆかない
みんなお前たちに譲ってゆくために
いのちあるもの、よいもの、美しいものを、一生懸命に造っています
今、お前たちは気が附かないけれど、ひとりでいのちは延びる
鳥のようにうたい、花のように笑っている間に、気が附いてきます
そしたら子供たちよ
もう一度、譲り葉の木の下に立って、譲り葉を見る時が来るでしょう

っていたものです。読む人によって様々な解釈があるの
でしょうが、ゆずり葉という植物がもつ「新しい葉が整うと古い葉が落ちる様」を世代を譲る様子と見ての詩と解釈できます。

小学校では、進級・卒業へ向けての活動に取り組む三学期は、このような次の学年への「引き継ぎ」も重要な学習の一つとなります。短くとも充実した52日間となるよう教職員一丸となって教育活動に取り組んでいきます。

新しい年が始まりました。子供たちにとって保護者の皆様にとってこの一年間が素晴らしい年となりますよう願っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

東京都小学生科学展

1月13日にお台場の科学未来館で本校の6年生が東京都小学生科学展の発表を行います。

今年度の研究テーマは『檜原村の岩石』です。北秋川周辺と南秋川周辺に見られる岩石の違いから、それぞれの川に見られる岩石のでき方を調べたり、地域の石垣に使われる岩石にも違いがあることを見付けたりしました。

岩石に詳しい奥山聡先生や教育相談室の加藤純先生のかも借りながら6年生全員が協力し、発表を作りあげます。日常生活の中では何気なく通り過ぎてしまう石ですが、詳しく調べていくと意外な発見があり、教師の立場からもとても勉強になりました。当日は自信をもって発表してくれることを期待しています。

理科担当 竹内 啓太

1月の生活目標

寒さに負けず、元気に過ごそう！

冬休みも終わり、学校に元気な子供たちの声もどってきました。

1, 2月は寒さも厳しくなります。寒いからといって部屋の中に閉じこもらず、天気の良い日は外で思い切り身体を動かしたり、好き嫌いせずにご飯を食べたりして、寒さに負けない元気な身体を作りましょう。

室内に戻る前やご飯を食べる前などには、手洗いうがいを忘れずにしましょう。



生活指導担当 小林 忍

なわとび週間

今月の17日(木)から2月1日(金)まで、なわとび週間です。この期間は、休み時間に全校でなわとびに取り組み、跳べる技を増やしたり、できるだけ回数を多く跳べるように練習したりしていきます。全校でのなわとび集会も17日(短なわ集会)と31日(長なわ集会)の2回行う予定です。

なわとび運動は、全身持久力・敏捷性・跳躍力などの運動能力を向上させるための効果的な運動で

す。なわとび週間が終わってからも、友達と楽しみながら遊びとして親しんでほしいです。

体育委員会担当 山口 高志



ユニセフ募金活動

企画委員会で、今年もユニセフ募金活動のことを話し合いました。大事なのは“募金をすること”自体ではなく、“何のためにするか”ということです。まずは自分たちがユニセフという機関や活動について知り、そして世界にはどんな子供たちがいるかを学びました。その後、みんなに伝えたいことは何かを考えて、自分たちでまとめ、児童集会で発表しました。中学生も生徒会が頑張っていました。

小・中学校合同で行った2日間の募金活動で、今年は28221円が集まりました。みなさんの善意に感謝いたします。ご協力ありがとうございました。



特活担当 篠原 彩香

1月の行事予定

- 8日(火) 始業式 一斉下校
- 9日(水) 給食(始) 6時間授業(1・2年は5時間)
- 11日(金) 安全指導 読み聞かせ(1~4年)
5時間授業 心理士
- 12日(土) 道徳地区公開講座(3h授業 4h公開講座)
書写展(18日まで)
- 13日(日) 科学展研究発表(6年 13:00~)
- 14日(月) 成人の日
- 15日(火) 振替休業日
- 16日(水) 特別時程 4時間授業(1年は5時間授業)
- 17日(木) なわとび週間(2月1日まで)
中学校陸上部開始(5・6年希望者)
- 18日(金) Lあそび 漢字検定(5時間授業)

- 21日(月) 群読朝会 委員会活動
- 22日(火) 5時間授業 租税教室(6年) SC
つるかご作り(3年)
- 23日(水) 全校図工(5h) クラブ活動(3年体験)
- 25日(金) 5時間授業
- 28日(月) 中学校吹奏楽部開始(5・6年希望者)
- 29日(火) SC
- 31日(木) 長縄集会

西多摩郡連合図工展のご案内

今年度も、2月1日(金)~2月3日(日)の日程で西多摩郡連合図工展が開催されます。会場は、日の出イオンモールの2階催事場です。ぜひご来場ください。